

宅地内で使用中の「鉛管」「ポリエチレン二層管」について

近年、宅地内で敷設されている給水管(注)としては、ポリエチレン二層管が主流ですが、昭和54年度以前施工分では鉛管が、また、昭和54年度から平成6年度までの施工分ではポリエチレン二層管が使用されていることがあります。これらの給水管を使用している人は、次のことに留意してください。

(注) 宅地内の給水設備はお客様の財産です。

鉛管

厚生労働省は水質基準で鉛の濃度を「1リットル当たり0.01ミリグラム以下」と定めています。鉛管の使用はメータ(量水器)前後の1~2メートル程度の場合がほとんどであり、毎日の通常使用には問題ありません。ただし、留守の後などは水が長時間滞留したことによりごく微量の鉛が水に溶け出している可能性もあるため、バケツ1杯(約6リットル)程度の最初の水は飲用以外に使用してください。なお、家屋の建て替えや改築などの計画時には、ポリエチレン二層管への取り替えを勧めています。

※公道部分の鉛管は、水道本管の取り替え時や漏水修理時にポリエチレン二層管へ取り替えています。

ポリエチレン二層管

ポリエチレン二層管は、構造上、内面はく離による流量低下などの問題が起こることがあります。この場合、メータ(量水器)フィルターに付着したはく離物の除去作業などが必要ですので、宗像地区事務組合施設課に問い合わせてください。

※公道部分のポリエチレン二層管は、水道本管の取り替え時や漏水修理時にポリエチレン二層管へ取り替えています。

■問い合わせ 宗像地区事務組合施設課設備浄水係 ☎62・0975

お知らせ

平成26・27年度の一般(指名)競争入札参加資格審査申請について

宗像地区事務組合では、平成26・27年度の一般(指名)競争入札参加資格申請の受付は行わず、宗像市および福津市の業者登録名簿を利用します。

本組合が発注する「建設工事」「測量・建設コンサルタント等」「物品・役務等」の入札、見積(随意契約)に参加を希望する人は、宗像市か福津市で競争入札参加資格の申請をしてください。

申請方法の詳細は、ホームページ(4月初旬掲載予定)をご確認ください。

■問い合わせ 宗像地区事務組合総務課総務係 ☎62・0031

ホームページ <http://www.munakatajimu.or.jp/>

自動販売機(乳飲料等)の設置事業者を公募します

宗像地区消防本部(本署)に乳飲料等の自動販売機を設置する事業者を公募します。

▽設置期間 4月1日(火)~平成27年3月31日(火)

*行政財産使用許可により設置。平成27年4月1日以降は、新たな許可に基づき、同一条件で1年間の更新が可能(最大4回まで)

▽設置条件など 宗像地区事務組合ホームページ掲載の募集要項および仕様書を参照

▽決定方法 入札結果により決定

▽申込方法 3月20日(木)に実施予定の入札に参加

■問い合わせ 宗像地区事務組合総務課経営係 ☎62・0031

ホームページ <http://www.munakatajimu.or.jp/>

宗像地区 事務組合だより

問い合わせ: 宗像地区事務組合総務課 住所: 〒811-3507 福岡県宗像市多禮298番地 ☎62・0031 FAX 62・1970
Eメール: info@munakatajimu.or.jp ホームページ: <http://www.munakatajimu.or.jp/>

4月1日から上下水道料金が変わります

○4月1日から消費税および地方消費税が8%になるため、4月使用分(5月請求分)から上下水道料金が変わります。

水道料金

新料金(消費税含まず)・・・①

用途別	基本料金(1月)		超過料金(1㎡当たり)	
	水量	料金	水量	料金
一般用	8㎡まで	1,143円	9㎡~30㎡までの部分	210円
			30㎡を超える部分	277円
臨時用	20㎡まで	6,667円	20㎡を超える部分	277円

メータ使用料(消費税含まず 1月当たり)・・・②

口径	使用料
13mm	58円
20mm	96円
25mm	115円
40mm	220円

※新料金は上記①②の合計額に消費税(8%)を加えた金額です。(ただし1円未満の端数は切り捨てられます)

※詳しくは、宗像地区上下水道料金センター ☎62・0026

水道利用加入金

水道利用加入金も4月1日から変更されます。

水道メータ口径	新加入金	
	消費税含まず	消費税8%含む
13mm	100,000円	108,000円
20mm	280,000円	302,400円
25mm	449,524円	485,485円
40mm	1,349,524円	1,457,485円

※詳しくは、宗像地区事務組合 施設課 ☎62・0975

下水道料金 料金単価(消費税含まず)

【料金単価に変更はありません】

用途別	基本料金(1月)		超過料金(1㎡当たり)	
	水量	料金	水量	料金
一般用	10㎡まで	1,200円	11㎡~30㎡までの部分	150円
			31㎡~50㎡までの部分	170円
			51㎡~100㎡までの部分	200円
			100㎡を超える部分	230円

※新料金は上記の額に消費税(8%)を加えた金額です。(ただし1円未満の端数は切り捨てられます)

※詳しくは、宗像地区上下水道料金センター ☎62・0026

新料金表

※上下水道料金(消費税含む)

メータ口径13mmの場合

使用水量(㎡)	上水道料金(円)	下水道料金(円)	合計金額(円)
0~8	1,297	1,296	2,593
10	1,750	1,296	3,046
15	2,884	2,106	4,990
20	4,018	2,916	6,934
25	5,152	3,726	8,878
30	6,286	4,536	10,822
35	7,782	5,454	13,236
40	9,278	6,372	15,650
45	10,774	7,290	18,064
50	12,269	8,208	20,477

メータ口径20mmの場合

使用水量(㎡)	上水道料金(円)	下水道料金(円)	合計金額(円)
0~8	1,338	1,296	2,634
10	1,791	1,296	3,087
15	2,925	2,106	5,031
20	4,059	2,916	6,975
25	5,193	3,726	8,919
30	6,327	4,536	10,863
35	7,823	5,454	13,277
40	9,319	6,372	15,691
45	10,815	7,290	18,105
50	12,310	8,208	20,518

◆詳しくは、宗像地区上下水道センター ☎62・0026

平成26年 消防出初式を開催

1月13日(月・祝) 10時から「宗像ユリックス」において、災害のない一年を祈念して新春恒例の平成26年消防出初式を開催しました。

消防団員・職員約350人、消防車32台による分列行進、女性消防団による小型ポンプ操法および福津市消防団による消防伝統演技(纏・太鼓)、消防本部による直上曲水などを行い、「安全・安心なまちづくり」への思いを新たにしました。



▲直上曲水の様子(消防本部により実施)



▲分列行進の様子



▲小型ポンプ操法の様子(女性消防団により実施)



▲消防伝統演技の様子(福津市消防団により実施)

お知らせ

春の全国火災予防運動実施

春先の火災が起りやすい季節にあたり「消すまでは心の警報 ONのまま」を全国統一防火標語に、3月1日(土)から7日(金)までの7日間、春季全国火災予防運動が行われます。この運動にあわせ、消防団・消防署合同での訓練やさまざまな行事が行われます。

主な行事

- ・消防車両による火災予防普及啓発広報
- ・幼年消防クラブ員の「防火ハッピー」着用による通園
- ・若木台幼稚園による防火パレード
- ・防火ポスターの展示(展示場所～イオンモール福津)
- ・各地域こども会による防火夜回りの実施
- ・JR福岡駅・赤間駅での防火チラシ・防火タオル配布(3月5日(水) 17:30～18:30)

■問い合わせ 消防本部予防課 ☎36・3080

定期救命講習の受講者募集

(受講料無料/修了証発行)

■種類

上級救命講習:4月20日(日)、10月19日(日)
9:00～18:00(8時間)
(1時間の休憩があります。)

普通救命講習I:7月20日(日)、12月21日(日)
9:30～12:30(3時間)

■講習場所 宗像地区消防本部講堂

■講習内容 AEDの使用法・心肺蘇生法・その他の応急手当

※お気軽にお問い合わせください。

■募集人数 定員50人程度

■申込方法 電話、メール、ファクスでも可

■問い合わせ 消防本部救急課

☎ 36・2455 FAX 37・0011

✉ kyukyu@munakata119.jp

◆消防本部の紹介や各種イベント、講習会の情報などをインターネットホームページで紹介しています。ホームページアドレス <http://www.munakata119.jp/>

平成25年中の火災・救急・救助の概要

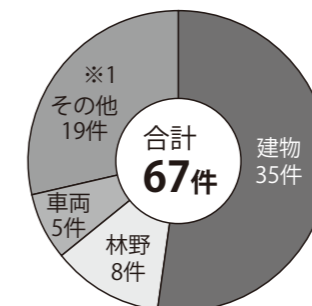
平成25年中に福津市・宗像市で発生した火災・救急・救助の概要をお知らせします。

昨年の出火件数および救助出動件数は前年より増加し、救急出場件数は平成20年以来、5年ぶりに前年より減少しました。

建物火災が全体の5割!

平成25年中の出火件数は67件(前年より3件増加)で、およそ5日に1件の割合で発生しました。種別をみると、「建物火災」が最も多く35件で、火災全体の52.2%でした。

まだまだ空気の乾燥した日が続き火災が発生しやすい状況にあります。住民の皆さんは引き続き火の元、火の取り扱いには十分注意してください。また、住宅火災の早期発見の「切り札」である住宅用火災警報器の設置率は宗像地区では72.1%です。設置していないご家庭は、早期の設置をお願いします。



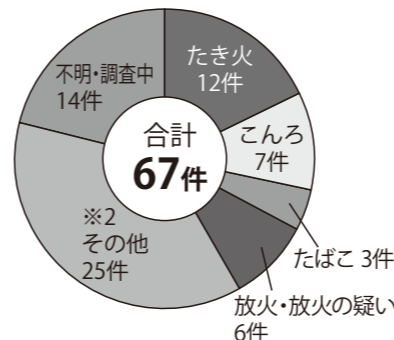
※1「その他」とは、空き地の枯れ草や道路に置かれたゴミなどの火災をいう。

火災の原因

10年連続「たき火」がトップ!

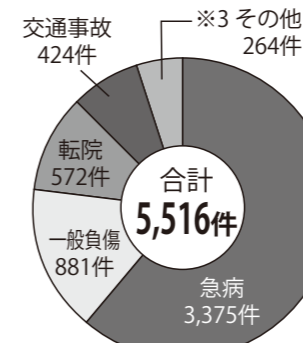
火災の原因をみると、「たき火」が12件、「こんろ」が7件、「たばこ」が3件となり、10年連続で「たき火」がトップ(「その他」を除く)となっています。

これらの火災を減らすためには、たき火や調理中はその場を離れない、消火器などの消火準備、家の周りには燃えやすいものを置かない、枯れ草は刈るなど簡単なことから始めてください。



※2「その他」とは、電気機器や火遊びなどによるものをいう。

救急件数83件の減少!



※3「その他」とは、仕事や運動競技中の事故などをいう。

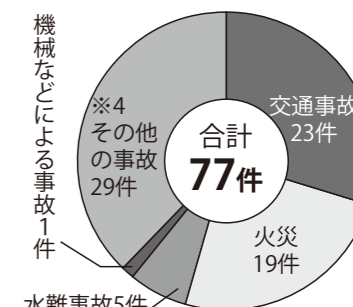
救急出場件数は5,516件で、前年に比べ83件の減少となり、平成20年以来5年ぶりの減少となりました。救急出場件数は1日当たり約15件で、約95分に1件の割合で救急出場し、住民の約30人に1人が搬送されたこととなります。

事故種別をみると、最も多いのは急病の3,375件で、次いで一般負傷の881件でした。

平成25年の救急出場件数は減少となりましたが、今後も救命率向上のため救急車の適正利用にご理解ご協力をお願いします。

救助件数16件の増加!

救助出動件数は77件で、前年に比べ16件の増加となり、救助された人数は33人でした。事故種別をみると、「交通事故」が23件と多く、全体の29.8%を占めています。次いで、「火災」が19件で、以下「水難事故」5件、「機械等による事故」1件の順となりました。



※4「その他の事故」とは、登山中の事故や転落事故などをいう。

機械等による事故1件

